

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月13日

上場取引所 JQ

上場会社名 アルファホールディングス株式会社

コード番号 6633 URL <http://www.alpha-holdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西野 直之

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 星川 嘉章

TEL 03-5793-8800

四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	722	—	△125	—	△123	—	△116	—
20年12月期第1四半期	1,226	—	102	—	88	—	69	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	△10.11	—
20年12月期第1四半期	5.96	5.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	5,827	3,298	56.0	282.51
20年12月期	5,668	3,465	60.6	297.22

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 3,263百万円 20年12月期 3,432百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年12月期	—				
21年12月期(予想)		5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	1,938	—	9	—	18	—	4	—	0.36
連結累計期間	3,900	△5.6	26	—	46	—	25	—	2.24

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔注〕詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年12月期第1四半期 12,120,779株 20年12月期 12,120,779株

② 期末自己株式数 21年12月期第1四半期 570,662株 20年12月期 570,662株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年12月期第1四半期 11,550,117株 20年12月期第1四半期 11,653,017株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関しては、4ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」を適用しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な景気後退を背景に、企業収益は大幅に減少、製品の減産、雇用の調整等が加速しました。また、個人消費も、雇用・所得環境が厳しさを増す中で低迷し、景気の後退色は一段と強まりました。米国・欧州・アジア圏の主要各国においても同様に、輸出、生産、設備投資など企業活動が大幅に縮小しており、依然として厳しい状況が続きました。

当社グループの主要顧客である金型製造業におきましても、国内外の自動車、電気・電子関連製品メーカーからの受注が急激に減少し、2009年1～2月の国内の金型生産額は前年同期比23.7%減で推移いたしました。またこれに伴って金型製造業の設備投資を抑える動きが顕著に現れ、2009年1～3月の金型向けの工作機械受注は前年同期比84.1%減で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループでは操作性の更なる向上や加工時間短縮を実現するバージョンアップ製品開発を進め、金型生産の短納期化・効率化に貢献してまいりました。また、顧客向けセミナーやイベントを通じた販売活動の強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間における当社グループの経営成績は、売上高7億22百万円、営業損失1億25百万円、経常損失1億23百万円、四半期純損失1億16百万円となりました。

事業セグメント別の業績は以下のとおりです。

(CAD/CAMシステム事業)

連結子会社であるグラフィックプロダクツ社においては、国内と海外それぞれで展開してまいりました製品ブランドを統一し、生産のグローバル化と多様化に対応した販売活動に備えました。同じく連結子会社であるコンピュータエンジニアリング社においては、西日本地域や中国を中心に製品紹介イベントを積極的に開催し、販売活動を強化してまいりました。一方で、グループ各社において、現在の市況に合わせ、固定費を見直すなどの経費削減に努めてまいりました。

しかしながら、CAD/CAMシステムの利用者である金型メーカーを取り巻く環境は、世界的な景気後退の影響を受け依然として厳しく、設備投資に対して極めて慎重な姿勢が続きました。

これらの結果、CAD/CAMシステム事業の売上高は6億47百万円、営業損失1億9百万円となりました。

(金型製造事業)

当社グループでは、2007年から2008年第1四半期にかけて子会社再編を行い、金型製造子会社2社を解散および売却いたしました。

現在当社グループにおいて唯一金型製造事業を行なうTritech International, LLCは北米地域を拠点としております。北米地域の景況感、自動車関連をはじめとする製造業全体の販売不振が続いたことから極めて厳しい状況にあり、売上は低調に推移いたしました。このような中、同社は、人件費の削減や出張計画の見直しを実施し、利益の確保に努めてまいりました。

これらの結果、金型製造事業の売上高は74百万円、営業利益5百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億58百万円増加し、58億27百万円となりました。主な増加要因は現金及び預金2億31百万円、主な減少要因は受取手形及び売掛金1億23百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して3億26百万円増加し、25億29百万円となりました。主な増加要因は短期借入金1億7百万円、長期借入金2億80百万円、主な減少要因は買掛金18百万円、前受金11百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して1億67百万円減少し、32億98百万円となりました。主な減少要因は四半期純損失1億16百万円、配当金の支払57百万円であります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)は、前連結会計年度末と比較して85百万円増加し、30億14百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における営業活動による資金は、67百万円の減少となりました。

主な増加要因は売上債権の減少1億28百万円、主な減少要因は税金等調整前四半期純損失1億24百万円、仕入債務の減少20百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における投資活動による資金は、1億88百万円の減少となりました。

主な減少要因は定期預金の預入による支出1億54百万円、保険積立金の積立による支出35百万円、無形固定資産の取得による支出10百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間における財務活動による資金は、3億30百万円の増加となりました。

主な増加要因は長期借入れによる収入4億円、主な減少要因は長期借入金の返済による支出63百万円、配当金の支払額48百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成21年2月23日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,369,408	2,137,638
受取手形及び売掛金	577,788	701,536
有価証券	833,918	837,625
たな卸資産	48,332	38,962
その他	294,789	289,404
貸倒引当金	△67,480	△51,327
流動資産合計	4,056,757	3,953,838
固定資産		
有形固定資産	288,195	285,281
無形固定資産		
のれん	92,812	95,625
その他	66,164	60,398
無形固定資産合計	158,977	156,024
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	511,857	515,790
その他	811,905	758,226
貸倒引当金	△275	△254
投資その他の資産合計	1,323,486	1,273,762
固定資産合計	1,770,659	1,715,067
資産合計	5,827,417	5,668,906
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,865	65,514
短期借入金	704,196	596,744
未払法人税等	8,894	18,545
賞与引当金	59,027	23,720
前受金	619,745	630,904
その他	118,581	194,013
流動負債合計	1,557,311	1,529,442
固定負債		
長期借入金	429,712	149,650
退職給付引当金	365,742	355,103
役員退職慰労引当金	98,092	96,964
債務保証損失引当金	25,461	26,850
その他	52,824	44,988
固定負債合計	971,832	673,557
負債合計	2,529,143	2,202,999

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	2,203,398	2,973,302
利益剰余金	742,249	147,106
自己株式	△166,184	△166,184
株主資本合計	3,279,463	3,454,223
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,729	△3,823
為替換算調整勘定	△10,683	△17,430
評価・換算差額等合計	△16,412	△21,254
少数株主持分	35,223	32,938
純資産合計	3,298,273	3,465,907
負債純資産合計	5,827,417	5,668,906

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	722,476
売上原価	204,217
売上総利益	518,258
販売費及び一般管理費	643,777
営業損失(△)	△125,519
営業外収益	
受取利息	977
受取配当金	710
不動産賃貸料	23,693
その他	1,422
営業外収益合計	26,803
営業外費用	
支払利息	3,382
不動産賃貸費用	20,334
その他	1,226
営業外費用合計	24,943
経常損失(△)	△123,659
特別利益	
債務保証損失引当金戻入額	1,388
特別利益合計	1,388
特別損失	
固定資産売却損	1,701
固定資産除却損	234
特別損失合計	1,935
税金等調整前四半期純損失(△)	△124,206
法人税、住民税及び事業税	6,909
法人税等調整額	△17,598
法人税等合計	△10,688
少数株主利益	3,265
四半期純損失(△)	△116,783

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△124,206
減価償却費	17,449
のれん償却額	2,812
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16,174
賞与引当金の増減額(△は減少)	35,307
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,238
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,128
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△1,388
受取利息及び受取配当金	△1,687
支払利息	3,382
売上債権の増減額(△は増加)	128,076
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,938
仕入債務の増減額(△は減少)	△20,875
前受金の増減額(△は減少)	△14,358
その他	△93,401
小計	△49,286
利息及び配当金の受取額	1,296
利息の支払額	△4,220
法人税等の支払額	△15,247
営業活動によるキャッシュ・フロー	△67,458
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△154,504
定期預金の払戻による収入	12,000
有形固定資産の取得による支出	△458
有形固定資産の売却による収入	714
無形固定資産の取得による支出	△10,333
投資有価証券の売却による収入	756
長期貸付金の回収による収入	661
敷金及び保証金の差入による支出	△1,591
敷金及び保証金の回収による収入	150
保険積立金の積立による支出	△35,567
投資活動によるキャッシュ・フロー	△188,174

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	48,406
長期借入れによる収入	400,000
長期借入金の返済による支出	△63,516
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,575
配当金の支払額	△48,113
少数株主への配当金の支払額	△4,823
財務活動によるキャッシュ・フロー	330,378
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,813
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	85,558
現金及び現金同等物の期首残高	2,929,257
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,014,815

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、第1四半期連結会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:千円)

	CAD/CAMシステム等	金型製造	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	647,775	74,700	722,476	—	722,476
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	647,775	74,700	722,476	—	722,476
営業利益又は営業損失(△)	△109,578	5,140	△104,437	(21,081)	△125,519

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主な製品

(1) CAD/CAMシステム等……………CAD/CAM製品、保守契約サービス、開発サービス

(2) 金型製造……………金型製造請負事業

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:千円)

	日本	北米	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	609,655	85,118	27,702	722,476	—	722,476
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	18,823	—	—	18,823	(18,823)	—
計	628,479	85,118	27,702	741,300	(18,823)	722,476
営業利益又は営業損失(△)	△109,390	2,756	2,196	△104,437	(21,081)	△125,519

(注) 1. 地域は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

北 米……………米国、カナダ

アジア……………タイ

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:千円)

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	85,418	63,780	270	149,468
II 連結売上高(千円)	—	—	—	722,476
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.8	8.8	0.0	20.7

(注) 1. 国又は地域の区分は、所在地別セグメント情報(注)1に同じであります。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

北 米……米国、カナダ

アジア……タイ、中国、韓国

その他……チェコ

3. 海外売上高は、連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額(但し連結会社間の内部売上高は除く)であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年2月23日開催の取締役会の決議に基づき、欠損填補の目的で、その他資本剰余金の額を712,152千円減少させ、同額を繰越利益剰余金に振替えております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(自平成20年1月1日至平成20年3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,226,699
II 売上原価	379,292
売上総利益	847,407
III 販売費及び一般管理費	745,081
営業利益	102,325
IV 営業外収益	26,666
1 受取利息	2,808
2 受取配当金	1,597
3 投資不動産収入	21,123
4 その他	1,137
V 営業外費用	40,601
1 支払利息	2,560
2 投資不動産維持費	18,446
3 その他	19,594
経常利益	88,390
VI 特別利益	32,518
VII 特別損失	85
税金等調整前四半期純利益	120,823
法人税、住民税及び事業税	50,702
法人税等調整額	△6,779
少数株主利益	7,367
四半期純利益	69,533